

■ 質問

S造柱脚の、アンカーボルト・ベースプレート・立ち上りコンクリート・リブプレートの入力・配置方法を教えて下さい。

■ 回答

アンカーボルト・ベースプレート・立ち上りコンクリートの入力・配置方法は、下記によります。

[設定入力]

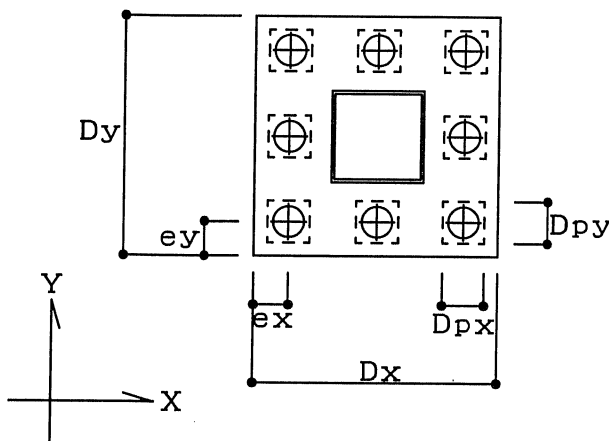
メインメニュー・躯体 → ツリーメニュー・アンカーボルト → 「部材リスト・アンカーボルト」ダイアログ表示 → 下図・次頁図を参考にして入力して下さい（下図・次頁図参照）

[配置]

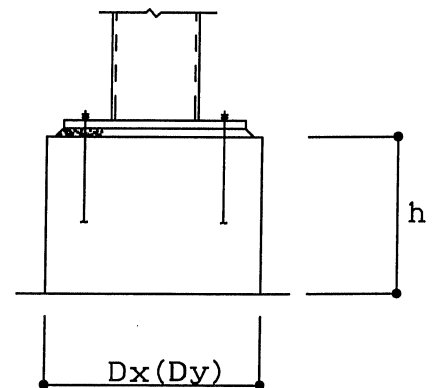
メインメニュー・躯体 → ツリーメニュー・部材 → 柱 → 「部材リスト・柱」ダイアログ表示 → 項目「アンカーボルト」を表示させ、柱符号に対応するアンカーボルト符号を入力 → 配置完了

(参考図)

[アンカーボルト・配置・ベースプレート形状]



[立ち上りコンクリート形状]



[アンカーボルト]

名称	説明	区切記号	入力例
本数(X方向)	X方向のアンカーボルト本数 $n_x$		3
本数(Y方向)	Y方向のアンカーボルト本数 $n_y$	/	3
全本数	アンカーボルトの全本数 ※1	( )	8
径	アンカーボルト径		M36
孔径	アンカーボルト孔径 ※2	( )	41
長さ	アンカーボルトの定着長さ		750
降伏比	アンカーボルトの降伏比		0.7
Dpx	X方向の定着板寸法	P:	120
Dpy	Y方向の定着板寸法	/	120

※1 省略時は  $(n_x + n_y) \times 2 - 4$  とします

※2 省略時はアンカーボルト径 + 5mm とします

\*入力データ例 3/3 (8) M36 (41) 750 0.7 P:120/120

(参考図)

[アンカーボルト配置]

名称	説明	区切記号	入力例
へりあき(X)	X方向のへりあき (ex)		100
へりあき(Y)	Y方向のへりあき (ey)		100

\*入力データ例 100 100

[ベースプレート形状]

名称	説明	区切記号	入力例
Dx	ベースプレートのDx		750
Dy	ベースプレートのDy		750
厚さ	ベースプレートの厚さ		32
リブの有無	0:無 1:有 ※1		

\*入力データ例 750 750 32

※1 省略時は、0とします

[立上りコンクリート形状]

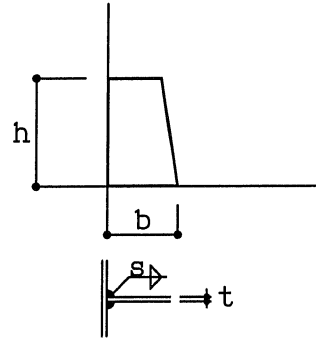
名称	説明	区切記号	入力例
Dx	立上りコンクリートのX方向成		850
Dy	立上りコンクリートのY方向成		850
h	立上りコンクリートの高さ		300

\*入力データ例 850 850 300

[リブプレート形状]

名称	説明	区切記号	入力例
厚さ	リブプレートの厚さ (t)		12
長さ	リブプレートの長さ (b)		100
高さ	リブプレートの高さ (h)		150
溶接サイズ	すみ肉溶接サイズ		9

\*入力データ例 12 100 150 9



[リブプレート配置]

名称	説明	区切記号	入力例
X方向プレート数	X方向リブプレート数 (nx)		
リブプレート間隔	X方向リブプレート間隔 ※1	x:	
Y方向プレート数	Y方向リブプレート数 (ny)		
リブプレート間隔	Y方向リブプレート間隔 ※1	y:	

※1・リブプレートは対称に配置されるとします

・リブプレートの位置は中心からの間隔を " \_ " で結んで入力します

\*入力データ例 2 x:175 3 y:0\_200

\*入力データ例 1 x:0 2 y:150

